

# あかるく かしこく たくましく

令和5年4月28日 No. 5 文責：校長 佐野紳二

## 明日からゴールデンウィークです

明日からゴールデンウィークが始まります。今年はカレンダーの並びが良く、後半は5連休となります。

その代わり、明日29日の昭和の日は土曜日で、振替休日がないので1日損をした気分になります…

ゴールデンウィークについては報道等でもよく採り上げられているので、みなさんもよくご存じかと思いますが、楽しい連休のことなのでちょっと調べたことを紹介させていただきます。

## ゴールデンウィークとは

ゴールデンウィークとは、4月下旬から5月上旬にかけて、国民の祝日が集中して発生する連休のことです。元々は、

- ・憲法記念日（5月3日）
- ・みどりの日（5月4日）
- ・こどもの日（5月5日）

の3日間のことを指しましたが、現在は昭和の日（4月29日）から5月5日までを指すことが一般的になっています。また、直前・直後に土日や振替休日がある場合はそれらも含めるので、1週間から10日程度の大型連休になる場合もあります。



## なんでゴールデンウィークっていうの？

「ゴールデンウィーク」という名前の起源や由来についてははっきりしていませんが、日本映画界の造語という説が有力です。

昭和26（1951）年に獅子文六原作の『自由学校』という映画が、現在でいうゴールデンウィークの時期に上映され、正月やお盆の時期よりも興行成績が良かったそうです。そこで、この期間をラジオの「ゴールデンタイム」に引っ掛けて「ゴールデンウィーク」と名付けて宣伝をし、翌年からは一般にも定着していったそうです。



NHKなどのテレビや新聞社など一部のメディアでは、ゴールデンウィークが映画の業界用語だったことから、現在でも「大型連休」と呼ぶようにしているようです。

## ゴールデンウィークと呼ばれるようになったのは、いつから？

昭和23年に「国民の祝日に関する法律（祝日法）」が公布・施行され、天皇誕生日（4月29日）、憲法記念日、こどもの日が祝日となりました。その当時はまだ、「ゴールデンウィーク」という名称はなく、「飛び石連休」と呼ばれていました。当時は、5月4日は祝日ではありませんでしたし、週休二日制が一般的ではなく、土曜日が休日ではなかったため、飛び石のように休日が並ぶことが多かったのです。

飛び石連休はこんな感じでした

金	土	日	月	火	水	木	金
4/29	30	5/1	2	3	4	5	6
天皇誕生日	(半日)			憲法記念日		こどもの日	





昭和 60 (1985) 年に祝日法が改正されて、「祝日と祝日の間の一日が平日の場合、その日を国民の休日とする」と決まり、5月4日が「国民の休日」になりました。5月4日が休日になったことで、最低でも3日間の連休となり、「飛び石連休」という言葉は使われなくなっていました。

その後、5月4日は平成 19 年から「みどりの日」という祝日になりました。もともと昭和の時代、4月 29 日は「天皇誕生日」でしたが、平成になってからは「みどりの日」という祝日になっていました。その後、祝日法が改正され、4月 29 日は「昭和の日」という祝日になりました。そして、「みどりの日」は5月4日に移動したのです。

## それぞれの祝日は、こんなことをお祝いしています

### 昭和の日 (4月 29 日)

昭和の日は、もともと昭和天皇の誕生日でした。

「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」とされています。昭和の時代を忘れないよう、今このときを生きていることへ感謝の気持ちを抱こうというメッセージが込められています。



### 憲法記念日 (5月 3 日)

憲法記念日は「日本国憲法の施行 (1947 年月 5 月 3 日) を記念し、国の成長を期する」といわれています。日本国憲法が施行されたのを記念してできたのが、5月3日の憲法記念日です。



### みどりの日 (5月 4 日)

みどりの日は「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ日」といわれています。

国立公園などが無料で開かれたり、みどりの日にちなんだイベントが開かれたりもします。

### こどもの日 (5月 5 日)

こどもの日は「子どもたちの人格を重んじ、幸福をはかるとともに、お母さんにも感謝する日」といわれています。子どもの成長を祝うのと同時に、お母さんお父さんへ感謝する大切な日です。

また、「こどもの日」でもあり「端午(たんご)の節句」ともいわれています。少し前までは、端午(たんご)の節句がメインで男の日といわれてきました。



今年のゴールデンウィークは、コロナによる行動制限もなく、感染症対策も緩和される中で迎える久しぶりの連休（しかも大型連休）ということもあり、あちらこちらでたくさんの人出が予想されているようです。私は甲府市の愛宕山のふもとで生まれ育ったので、連休中には子どもの国に連れて行ってもらったり、甲府市の太田町で行われる「正の木祭」に友だちと出かけて行ったりした記憶があります。

5連休を利用して遠くまで出かけるのも素敵だと思いますが、普段とちょっと違うことをしてみるだけでも子どもたちにとってはよい思い出になると思います。連休中も仕事で忙しい方や、連休中くらいのおんびり過ごしたいなんて思っている方もいらっしゃるかと思いますが、「こうしなければならない」というきまりがあるわけではありません。それぞれに楽しい連休をお過ごしください。



参考) ICHI POINT <https://ichi-point.jp/gw/>

日本文化研究ブログ <https://jpnaculture.net/goldenweek/>

←校長の連休の姿…にならないようにしたいなあ、と思っています。